エコアクション21

2024 環境経営レポート

(2024年1月~2024年12月)



2025年3月23日

廣島緑地建設株式会社





1. 組織の概要

(1) 会 社 名 廣島緑地建設株式会社

代表者名 大野 穂

(2) 所在地本社:広島県広島市安佐南区伴南5丁目5-15

庄原営業所:広島県庄原市板橋561-1

- (3) 設立年月日 1948年2月3日
- (4) 事業内容

(造園工事の設計・施工) 造園工事、土木工事、建築工事、ゴルフ場造成・修景工事、特殊緑化

設計•立案、環境調査、樹木診断•治療、土壌基盤診断

(施設運営管理) 公共施設の運営管理、各施設の植栽委託管理、里山・山林整備

(5) 事業の規模

【資本金】 4,300 万円

【売上高】 69,000万円(2024年度)

【従業員】 本社 12名、庄原営業所 26 名、

指定管理施設(縮景園)24名 (累計62名)

(6) 環境管理責任者 大旗 真孝 工務部課長

連絡先 TEL 082-554-1665

FAX 082-554-1666

E-mail ohhata@ryokuchi.com

2. 対象範囲 (認証・登録範囲)

- (1) 組織名 廣島緑地建設株式会社
- (2) 事業所本社、庄原営業所
- (3) 事業活動

造園工事・土木工事の設計・施工、施設運営管理

事業所を社・庄原営業所 代表者 代表取締役 大野 穂 環境管理責任者 総務部 工務部課長 朽木 淑子 大旗 真孝 事務担当 古賀 史也 工務部(庄原) 工務部 (本社) 工務部次長 大旗 真孝 多賀 雄司

役割・責任・権限

〇代表者

- ・EA21システムの統括
- ・経営における課題とチャンスの明確化
- ・経営資源の提供
- ・環境経営方針の策定
- ・実施体制の構築
- ・全体の評価と見直し

〇環境管理責任者

- ・EA21システムの構築・運用
- ・上記状況の代表者への報告

〇事務局

・環境管理責任者の補佐

〇各部門長

・各部門に関連する活動計画の実行等EA21システムの統括

〇従業員

・環境経営方針や各自の役割を理解し、環境活動に取り組む

3. 環境経営方針

(環境理念)

廣島緑地建設株式会社は、造園工事業、公共施設運営管理の事業活動を通じて、社員全員で環境問題について学習し常に環境に配慮するとともに、継続的に社会に貢献していく事を理念とする。

(行動指針)

当社の環境理念に基づき深刻化する環境問題への対応を最重要課題とし、この事業活動に於いて環境への影響を抑制し、環境負荷の削減等を推進するために以下の事項について自主的、積極的に取り組みます。

- 1. 環境関連法規制を遵守します。
- 2. 当社は、次の環境活動を計画的に取組み実施します。
 - ☆ 環境に配慮した造園工事の設計施工、公園施設の運営管理を推進します。
 - ☆ 使用エネルギー(電気、化石燃料)の節減に努めます。
 - ☆ 事業活動に伴う廃棄に関して、分別を積極的に実施することによりリサイクルを 推進し、廃棄物を削減します。
 - ☆ 事業所での節水に努めます。
 - ☆ 化学物質使用量の削減に努めます。
 - ☆ 環境にやさしいグリーン購入に努めます。
 - ☆ 環境活動の社会貢献を推進します。
 - ☆ 5S 活動の実施を徹底し、効率化・安全性の向上に努めます。
 - ☆ 社内勉強会などの開催により従業員意識の向上を図ります。
- 3. 環境経営レポートを作成し、環境への取組み状況を全社員に周知させ一般にも公表します。

2025年3月23日

代表取締役 大野 穂

SDGsの達成に向けた取り組み

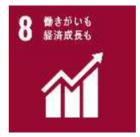
持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けた取り組み。

廣島緑地建設株式会社は持続可能な開発目標 (SDGs)に賛同し、下記の目標達成に向けた 活動を行ってまいります。





















・定期的な漏水点検、節水ラベルの表 示により、事業所利用水の節水に努め ます。



・ 低燃費車の優先使用、アイドリングス トップの実施、空調機器の適正管理による 使用エネルギーの削減に努めます。



・自然観察会等、地域と密着したイベ ントを随時開催することにより、働き 甲斐のある職場、地元との経済成長を 目指します。



ボランティア活動による清掃活動の 実施により環境活動の社会貢献を推進 します。



- ・事業活動に伴う廃棄物に関して、分別を 13 紫陽東等に 実施することによりリサイクルを推進し、 廃棄物を削減します。
- ・エコマーク商品の調査、優先購入により 環境にやさしい商品利用に努めます。



- ・ 低燃費車の優先使用、アイドリングス トップの実施、空調機器の適正管理による 使用エネルギーの削減に努めます。
- ・工具の電動化を推進し、CO2排出の削 減に努めます。



・環境に配慮した造園工事の設計施 工、公園施設の運営管理を推進しま



5. 環境経営目標

2022年~2025年環境目標

環境方針	目標項目	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
	日际坝日	実績	目標	目標	目標	目標
環境に配慮した	外来種除去	4回/年	2回/年	2回/年	2回/年	2回/年
造園工事の設計施工、	希少植物保護	5回/年	2回/年	2回/年	2回/年	2回/年
公園施設の運営管理	自然観察等の講習会	4回/年	5回/年	5回/年	5回/年	5回/年
を推進。						
	電力消費量の削減	基準値	1%節減	2%節減	3%節減	4%節減
	(kWh)	24,978	24,728	24,478	24,229	23,979
使用エネルギー(電気、 化石燃料、水等) の節	ガソリン+軽油の削	基準値	1%節減	2%節減	3%節減	4%節減
減に努めます。	減(ℓ)	49,291	48,798	48,305	47,812	47,319
	水道水の削減(t)	基準値	1%節減	2%節減	3%節減	4%節減
		219	217	215	212	210
事業活動に伴う						
廃棄に関して、分別を	 せん定枝リサイク	リサイクル率	リサイクル率	リサイクル率	リサイクル率	リサイクル率
実施することにより	ル推進	100%	100%	100%	100%	100%
リサイクルを推進し、	/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /					
廃棄物を削減します。						
化学物質使用量削減に努めます。		農薬の適正管理				
環境にやさしいグリーン購入に努めます。		エコマーク商品の購入				
環境活動の社会貢献を	清掃活動の実施	1回	1回	1回	1回	10
推進します。	(庄原営業所)	/月	/月	/月	/月	/月

^{1.2022}年~2025年の電気、ガソリン軽油、水道使用量の目標値は2021年の実績を基準に設定。

^{2.}一般廃棄物は業務受注内容によって差違が生じることから目標設定しないが、分別を徹底することとしています。

6. 環境目標の実績 (2024年1月1日~2024年12月31日)

	目標項目	基準値	2024年度	2024年度	評価
			目標値	実績値	
環境に配慮した	外来種除去		2回/年	4回/年	0
造園工事の設計施工、	希少植物保護		2回/年	5回/年	0
公園施設の運営管理	自然観察等の講習会		5回/年	4回/年	\triangle
を推進。			_		
使用エネルギー	電力消費量の削減(kWh)	基準値	3%節減	80%	\circ
		24,978	24,229	19,308	O
(電気、化石燃料、水等)	ガソリン+軽油の削減(L)	基準値	3%節減	73%	\bigcirc
		49,291	47,812	34,940	O
	水道水の削減(㎡)	基準値	3%節減	44%	\bigcirc
の節減に努めます。		219	212	93	O
事業活動に伴う	せん定枝リサイクル推進	リサイクル率	リサイクル率	リサイクル率	\circ
廃棄に関して、分別を	世紀定収プリイブル推進	100%	100%	100%	O
実施することにより					
リサイクルを推進し、	一般廃棄物削減		分別の徹底	;	\circ
廃棄物を削減します。					
化学物質使用量削減に努めます。		農薬の適正管理		0	
環境にやさしいグリーン購入に努めます。		エコマーク商品の購入		0	
環境活動の社会貢献を	清掃活動の実施	1回	1回	10	
推進します。	(庄原営業所)	/月	/月	/月	\circ

[※]電力、ガソリン&軽油の目標値は2021年の値を元に設定。

- 1.使用エネルギーによる二酸化炭素排出量(灯油含む)は、
 - 2023年度は92,605kg-CO2。
- (中国電力の令和4年度二酸化炭素調整後排出係数0.545kg-CO2/kwhを使用)。
 - 2024年度は96,861 kg-CO2。
- (中国電力の令和5年度二酸化炭素調整後排出係数0.520kg-CO2/kwhを使用)。
- 2.2024年は本社の車両走行距離を計測し、燃費を算出した結果、ガソリン消費量3,010 ℓ に対し、車両走行距離は36,001kmであり、燃費は11.96km/Lになり、異常値は見受けられなかった。

7. 環境活動計画の取組み結果とその評価、次年度の取組み内容

自然観察会の実施

管理運営施設では、地元の小学生と共に、1年間を通し、公園内の生き物を観察して「なぜ?どうして?」という科学する心を育む総合学習を実施し、「見る」⇔「考える」⇔「説明する」ことが出来る人を育てています。

SDGs に注視し、持続可能な地球のあり方を考え、自然体で考える人を育てています。



環境方針	項目	取り組み結果	評価
造園工事の設計施工	外来種除去	委託管理作業時に外来を除去	0
		(次年度の取り組み)	
		取組を継続して実施する。	
	希少植物保護	ローピングによる保全活動の実施	0
		(次年度の取り組み)	
		取組を継続して実施する。	
	自然観察会の実施	地元小学生を招いて、	
		自然観察等の体験プログラムを実施	
		(次年度の取り組み)	
		取組を継続して実施する。	

環境方針	項目	取り組み結果	評価
		O.A機器スイッチオフ→毎日実施	
	電力消費量の削減	不要時の消灯→毎日実施	
		エアコンの温度管理	
		冷房28°C 暖房20°C→遵守	
使用エネルギー		IF THE PRODUCT	0
(電気、化石燃料等) 削減に努めます。		SECTION SECTIO	
		エアコンのフィルター清掃→6月・11月に実施	
		 照明器具の定期清掃→12月に実施	
		(次年度の取り組み)	
		 今年度の取り組みを継続しつつ、改善の余地があるなら阪	随時更新していく
	ガソリン+軽油	タイヤの空気圧の確認→日常点検の実施	
	消費量の削減	不要時のアイドリングストップの実施	0
		→遵守	
		燃費車等の優先使用→プリウスの使用	
		(次年度の取り組み) 社員全員が意識し取	り組む
	せん定枝	せん定枝等リサイクル施設への搬出	
事業活動に伴う	リサイクル推進	→幹・葉・枝・草屑等の分別を徹底	
廃棄に関して、		コピー用紙の裏紙利用→継続して実施	
分別を積極的に	一般廃棄物削減	両面印刷の推進→遵守	
実施することに		廃棄物の分別の徹底	
よりリサイクル		→分別ごみ箱の設置、リサイクル用紙入れの設置	0
を推進し、		両面コピーや裏紙の使用	
廃棄物を削減		機密文書のシュレッダーによる処理	
します。		→情報漏洩の防止	
		(次年度の取り組み)	
		上記取り組みの継続、改善	

環境方針	項目	取り組み結果	評価
節水に努めます	事業所利用水の	水道管の漏水点検を実施	
	節水	凍結時の元栓の閉鎖	0
		節水ラベルの貼り付け	
		(次年度の取り組み)	
		節水に努める。	
化学物質使用量	農薬の適正管理	適正発注・使用により在庫を残さない	
の削減に努めま		→遵守	
す。		芝生に繁茂するクローバーや雑草に対し、	0
		重曹を使用する工法、抑草効果を与える。	
		過剰な薬剤の散布を控える取組として	
		高木の害虫駆除に樹幹注入式の殺虫剤を	
		使用。	
		(次年度の取り組み)	
		今年度の取り組みを継続的に行う。	
環境にやさしい	グリーン購入の	エコマーク商品の調査実施	
グリーン購入に	推進	エコマーク商品の調査実施商品の優先購入	0
努めます。		→バーク堆肥の使用、事務用品	
		(次年度の取り組み)	
		調査結果を踏まえて、優先購入に努める。	
環境活動の		1.ボランティア活動による道路清掃の実施	0
社会貢献を	環境活動の実施	→庄原営業所前の県道にて実施	
推進します。	(5回/年)	(次年度の取り組み)	'
		状況により中止も視野に適切な方法で実施	を目指す

[・]次年度の環境経営目標及び環境経営計画は、 $p6\sim p7$ の目標、 $p9\sim p10$ 次年度の取組の通り。

8. 環境関連法規等の遵守状況の確認、

および評価の結果並びに違反、訴訟の有無

(1) 遵守状況

適用される主な環境関連法規と、その遵守状況は次のとおりです。

環境関連法規	要求事項	遵守状況	
廃棄物処理法	産業廃棄物処理業者との契約締結	遵守	
	マニフェスト管理		
建設リサイクル法	分別解体計画書の届け出と再資源化	該当工事なし	
騒音・振動規制法	該当する工事の届け出、規制値の遵守	該当工事なし	
オフロード法	排出ガス抑制のための措置	遵守	
	使用の制限(基準適合車の使用)		
農薬取締法	表示事項の遵守	遵守	
フロン排出抑制法	3か月に一回簡易点検・記録の保存	遵守	

2) 訴訟等の有無

- ・環境関連法規等の遵守状況の確認の結果、違反はありませんでした。
- ・過去3年間においても、関係機関及び近隣住民からの指摘、苦情、訴訟等はありません。

9. 代表者による全体評価と見直しの結果・指示

項目	変更の必要性評価	備考
方針の変更	要・否	
環境目標の変更	要・否	
環境活動計画の変 更	要・否	2021年の実績値を基に対比し、より環境 に配慮したエコ活動の推進と継続を行いま す。 環境に配慮した造園工事の設計施工、
環境経営システム の変更	要・否	公園施設の運営管理を推進します。
代表者のコメント	時の改善取組みによめてまいりました。 員の増加や車両・機 が懸念されます。化 なる電気消費、化石 期的な計画において	をデータを活用し、目標項目の状況を把握し、適 の電力消費量、化石燃料、利用水等の抑制に努 今後も事業の拡大や受注業務の諸条件による人 機械の増設等による電力消費量、化石燃料の増加 乙石燃料を使用する機械の電動化を促進し、さら が燃料消費など環境負荷削減に努めるとともに中 は創意工夫を実施します。また、社内会議を通 の情報を共有し、提案・改善を行ってまいのま 2025年3月23日 廣島緑地建設株式会社 代表取締役 大野 穂